

都市再生整備計画（第2回変更）

ま ま だ え き し ゅ う へ ん ち く だ い に き
間々田駅周辺地区（第二期）

と ち ぎ お や ま し
栃木県 小山市

平成26年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	栃木県	市町村名	おやまし 小山市	地区名	ままだ 間々田駅周辺地区(第二期)	面積	544.3 ha
計画期間	平成	23	年度	～	平成	27	年度
交付期間	平成	23	年度	～	平成	27	年度

目標

- 目標1 都市計画道路や集落内道路などの整備による、安全な生活環境の形成
 目標2 乙女河岸跡の活用による、舟運で繁栄した小山の歴史を活かしたまちおこしの推進

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

- ・小山市の南部に位置する本地区は、国道4号やJR宇都宮線にそって南北に細長く市街地が形成されている。地区内には、JR間々田駅や間々田商店街があり、小山市の南の玄関口となっている。

- ・かつては日光街道の宿場町として栄えた地区であり、地区内の乙女河岸は日光と江戸を結ぶ舟運の要所として栄えた歴史を持ち、「開運のまち おやま」として地域振興を行うことになったきっかけとなっている。

- ・間々田地区では、昭和32年から土地区画整理事業を実施し、現在までに約210haの市街地が整備された。近年は、都市基盤の老朽化が進んだことから、都市再生整備計画事業により駅を中心としたバリアフリー化や生活環境の改善を進めてきた。また、地域の歴史資源を活かしたまちづくりを進めるため、市立車屋美術館の整備や間々田商工会による歴史観光案内板の設置が進んでいる。

- ・なお、当地区の地域活動は、子供から高齢者までの世代を超えた活気あるまちづくりに貢献したことで、平成15年に文部科学大臣の表彰を受けている。現在でも、地域のまちづくり活動は活発で、将来の目標をまちづくり構想として作成しており、構想に基づき生活道路の整備改善等に繋がっている。

課題

- ・本地域は都市再生整備計画事業により、老朽化した都市基盤の更新を一定量進めることができたものの、第一期計画の地区内及びその周辺部においても未整備の都市計画道路の他に、幅員4m未満の狭あい道路が多く、防災面・交通安全面での課題が残っている。
- ・また、道路や公園なども更新時期が来た箇所が一部残っており、バリアフリー化など現代のニーズに合わせた対応が必要である。
- ・加えて地域の歴史資源を活かしたまちづくりが進みつつあるものの、江戸時代に栄えた乙女河岸は当時の面影はなく、地域資源としての再発掘・開発が課題となっている。

将来ビジョン(中長期)

(小山市総合計画)

「みんなの暮らしを支える生活基盤(市街地整備)」・・・間々田駅周辺地区都市再生整備として、誰もが安全・安心・快適で潤いのある生活環境の形成が位置づけられている。

(小山市都市計画マスタープラン 地域別構想)

「間々田駅周辺の拠点的生活地整備」、「良好な居住環境や市街地環境の形成と維持・向上」、「豊かな田園生活環境の充実と優良農地の保全」、「自然環境に配慮した土地利用」等が位置づけられている。また、思川を軸とする「水と緑と大地のネットワーク」の形成として、乙女不動原瓦窯跡や乙女河岸など、歴史文化の拠点整備等が位置づけられている。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値	
				基準年度	目標年度	
狭あい道路率	%	地区内で市道認定された幅員4m未満の道路の総延長を基準年度で100とし、都市計画基礎調査及び道路台帳から解消された割合を計測する。	安全な生活環境の形成を目指すため、都市計画道路や集落内道路の整備を進める結果、狭あい道路の割合も減少する。	100	H22	H27
車屋美術館の月間平均来館者数	人/月	第1期都市再生整備計画事業で整備した、小山市立車屋美術館(国登録有形文化財)の月間平均来館者数を計測する。	乙女河岸関連の事業実施により、交流人口の増加が期待されることから、乙女河岸にゆかりが深い当該施設での来場者数も波及的に増加する。	870	H21	H27

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針-1(安全な生活環境の形成) 都市計画道路や集落内道路などの整備により、安全で快適な生活環境の形成を図る。</p>	<p>■基幹事業 市道4259号線、市道4667号線、市道7109号線、市道3274号線、間々田地区道路①、市道3234号線、市道7008号線、市道7009号線、市道3194号線、市道3220号線、市道271号線、3・4・7小山野木線(平和工区)、市道4300号線、市道4302号線、市道4652号線、市道3241号線、市道3267号線、市道3229号線、市道3230号線、市道3231号線、市道265号線(踏切拡幅)(道路) 乙女公園(公園)、小原公園(公園)</p>
<p>整備方針-2(小山の歴史を活かしたまちおこしの推進) 乙女河岸跡の活用により、舟運で繁栄した小山の歴史を活かしたまちおこしを推進する。</p>	<p>■提案事業 乙女河岸周辺整備事業(地域創造支援事業)</p>
<p>その他</p> <p>○事業終了後の継続的なまちづくり活動 小山市では、平成17年4月に「小山市地区まちづくり条例」を制定し、地域住民が主体となって行うまちづくり活動を支援することとしていることから、住民による持続的なまちづくり活動につなげていく。</p> <p>○交付期間中の計画管理について 交付期間中における各種の事業を円滑に進め、目標に向けて確実な効果をあげるために、現在実施している地区の自治会長との意見交換会をベースとした推進協議会を第1期から引き続き開催し、継続的に実施していく。</p>	

様式3 目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項

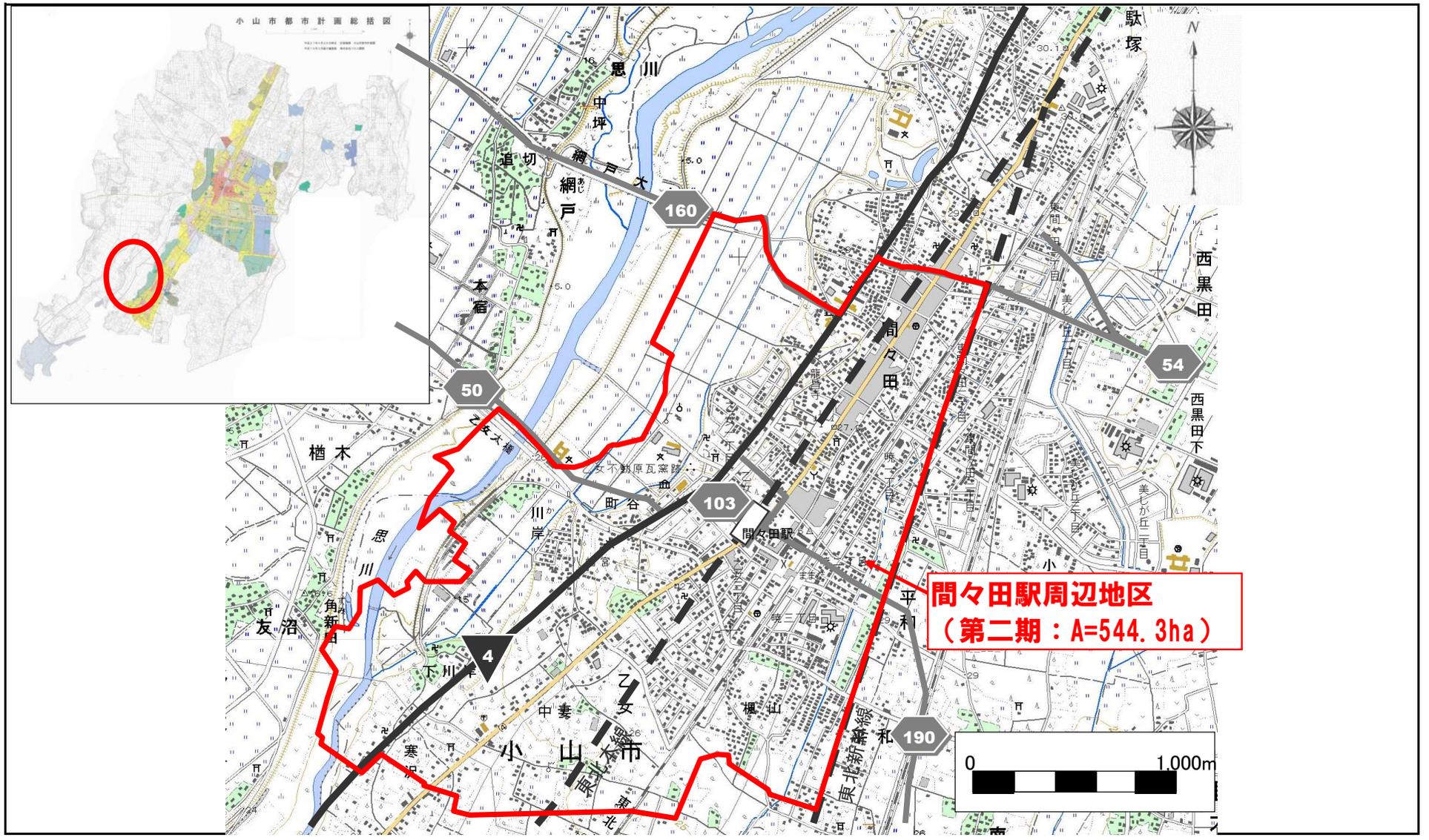
交付対象事業費	2,117.5	交付限度額	847.0	国費率	0.4
---------	---------	-------	-------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

基幹事業	事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費
							開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
	道路		市道4259号線	市	直	L=290m,W=6.8m	H24	H27	H24	H27	25.6	25.6	25.6	0.0	25.6
			市道4667号線	市	直	L=310m,W=8m	H23	H23	H23	H23	27.8	27.8	27.8	0.0	27.8
			市道7109号線	市	直	L=115m,W=6m	H25	H27	H25	H27	30.7	30.7	30.7	0.0	30.7
			市道3274号線	市	直	L=135m,W=6m	H24	H27	H24	H27	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0
			間々田地区道路①	市	直	L=220m,W=6m	H24	H27	H24	H27	74.0	74.0	74.0	0.0	74.0
			市道3234号線	市	直	L=710m,W=5m	H23	H27	H23	H27	193.9	193.9	193.9	0.0	193.9
			市道7008号線	市	直	L=350m,W=6m	H25	H25	H25	H25	4.5	4.5	4.5	0.0	4.5
			市道7009号線	市	直	L=305m,W=6m	H25	H25	H25	H25	4.0	4.0	4.0	0.0	4.0
			市道3194号線	市	直	L=50m,W=6m	H23	H26	H25	H26	16.8	16.8	16.8	0.0	16.8
			市道3220号線	市	直	L=50m,W=6m	H23	H26	H25	H26	16.8	16.8	16.8	0.0	16.8
			市道271号線	市	直	L=620m,W=6m	H23	H27	H24	H27	163.0	163.0	163.0	0.0	163.0
			3・4・7小山野木線(平和工区)	市	直	L=795m,W=16m	H19	H27	H23	H27	609.0	609.0	609.0	0.0	609.0
			市道4300号線	市	直	L=300m,W=5m	H23	H27	H23	H27	93.6	93.6	93.6	0.0	93.6
			市道4302号線	市	直	L=240m,W=5m	H24	H27	H24	H27	61.1	61.1	61.1	0.0	61.1
			市道4652号線	市	直	L=300m,W=6m	H23	H26	H23	H26	26.0	26.0	26.0	0.0	26.0
			市道3241号線	市	直	L=200m,W=5m	H24	H27	H24	H27	51.1	51.1	51.1	0.0	51.1
			市道3267号線	市	直	L=595m,W=6m	H23	H26	H24	H26	67.2	67.2	67.2	0.0	67.2
			市道3229号線	市	直	L=600m,W=6m	H24	H27	H24	H27	59.2	59.2	59.2	0.0	59.2
			市道3230号線	市	直	L=760m,W=6m	H24	H27	H24	H27	110.0	110.0	110.0	0.0	110.0
			市道3231号線	市	直	L=550m,W=6m	H23	H27	H23	H27	202.2	202.2	202.2	0.0	202.2
			市道265号線(踏切拡幅)	市	直	L=17.4m,W=15.9m	H26	H27	H26	H27	180.0	180.0	180.0	0.0	180.0
	道路(地方都市リノベーション事業)														
	公園		乙女公園	市	直	A=2,700㎡	H27	H27	H27	H27	12.0	12.0	12.0	0.0	12.0
			小原公園	市	直	A=2,500㎡	H25	H25	H25	H25	24.0	24.0	24.0	0.0	24.0
	公園(地方都市リノベーション事業)														
	古都及び緑地保全事業														
	河川														
	下水道														
	駐車場有効利用システム														
	地域生活基盤施設														
	高質空間形成施設														
	高次都市施設														
	地方都市リノベーション推進施設														
	生活拠点施設														
	既存建築物活用事業(地方都市リノベーション推進施設)														
	土地区画整理事業														
	市街地再開発事業														
	住宅街区整備事業														
	地区再開発事業														
	バリアフリー環境整備事業														
	優良建築物等整備事業														
	住宅市街地 総合整備 事業		拠点開発型												
			沿道等整備型												
			密集住宅市街地整備型												
			耐震改修促進型												
	街なみ環境整備事業														
	住宅地区改良事業等														
	都心共同住宅供給事業														
	公営住宅等整備														
	都市再生住宅等整備														
	防災街区整備事業														
	合計										2,077.5	2,077.5	2,077.5	0.0	2,077.5

都市再生整備計画の区域

間々田駅周辺地区(第二期: 栃木県小山市)	面積 544.3 ha	区域 小山市大字間々田の一部、乙女1丁目、乙女2丁目、乙女3丁目、南乙女1丁目、南乙女2丁目、乙女の一部、南飯田の一部、平和の一部、暁1丁目、暁2丁目、暁3丁目、東間々田2丁目、東間々田3丁目
-----------------------	----------------	---



間々田駅周辺地区(第二期) (栃木県小山市) 整備方針概要図

目標	目標1 都市計画道路や集落内道路などの整備による、安全な生活環境の形成	代表的な指標	狭あい道路率 (%)	100	(H22年度)	→	75	(H27年度)
	目標2 乙女河岸跡の活用による、舟運で繁栄した小山の歴史を活かしたまちおこしの推進		車屋美術館の月間平均来館者数 (人/月)	870	(H21年度)	→	910	(H27年度)
			()	()	→	()	()	

